

「地域の外国人就労者に対する やさしい日本語を用いた学習支援 のための研修会」



定員：80名

2024. 3. 2 (土)

12:30~16:30

参加費：1,000円

参加特典：教材サンプル

国内の労働力人口の減少や特定技能制度の導入により、外国人就労者は今後ますます増加が見込まれています。しかし、外国人就労者を対象とした日本語学習支援は十分とは言えない状況です。この問題を解決するには、日本語教育実践者や支援者の協力が欠かせません。

今回、宮地裕基金の支援により、「やさしい日本語」を切り口に、「地域、行政、外国人就労者」「特定技能、外食業の教材開発」「介護の教材開発」の3つの視点によるチェーン・レクチャーとワークショップを行います。「やさしい日本語」のワークショップでは、「やさしい日本語」に関する知識を深め、実践力を高めます。

この研修会を通して、地域の外国人就労者への学習支援について一緒に考えてみませんか。

対象

- 地域の外国人就労者への日本語学習支援や教材開発に興味のある方
- 地域の外国人就労者を取りまく学習支援事例や行政との連携について知りたい方
- 外国人就労者の状況や「やさしい日本語」などについて理解を深めたい方

会場

北海道大学

人文・社会科学総合教育研究棟 4階 W410教室

(北海道札幌市北区北10条西7丁目)

* JR札幌駅から徒歩で約10分
(裏面 地図参照)

お申込み期限

2024年2月24日 (土)

プログラム

12:10~受付

第1部 12:30~14:15

* 「外国人就労者の受け入れのための地域と行政の連携の必要性」

五十嵐啓子 (HISAE日本語学校校長、(一社)北海道多文化共生NET代表理事)

* 「外食業特定技能人材を対象としたやさしい日本語による教材開発」

飯嶋美知子 (北海道情報大学准教授)

第2部 14:30~16:30

* 「共生社会実現のためのやさしい日本語」

川村よし子 (チュウ太プロジェクト代表)

* やさしい日本語ワークショップ

川村よし子 (チュウ太プロジェクト代表)

当日は講義資料のほか、介護福祉士国家試験によく出る単語のリスト「かいごたん808」のサンプルと、外食業特定技能人材向けの教材サンプルを進呈いたします。

お申込み
お問合せ

以下のURL、またはQRコードからお申込みください。

(参加費お支払い後の返金・キャンセルはお受けいたしかねますので、ご了承ください。)

<https://eventregist.com/e/lkvyUmKpdFI>

(お申込みの際、システム利用のための無料会員登録が必要です。)

主催者：飯嶋 美知子、金庭 香理

問い合わせ先：飯嶋 美知子 (北海道情報大学) ✉ k66kll@do-johodai.ac.jp



講師紹介（講演順）

五十嵐啓子氏

HISAE日本語学校校長、（一社）北海道多文化共生NET代表理事。北海道大学高等教育推進機構国際教育研究部研究員、北海道日本語教育推進会議委員、苫小牧市多文化共生指針策定準備会議委員、地域日本語教育コーディネーターなど。特定技能コースを設置した日本語学校の開校に携わる。北海道多文化共生NETでは苫小牧市国際化推進事業を受託、多文化共生理解の促進や日本人と外国人の協働による避難所体験等の事業を実施している。

飯嶋美知子氏

北海道情報大学准教授。専門は日本語教育学、日中対照言語学。著書に『日本語能力試験 直前対策 N4文字・語彙・文法』『使う順と連想マップで学ぶ漢字&語彙 日本語能力試験N1』（以上、監修・著、国書刊行会）、『基礎語力アップ！初級から学ぶ日本語コロケーション』（共著、くろしお出版）など。

川村よし子氏

チュウ太プロジェクト代表。東京国際大学元教授、日本語教育方法研究会元会長。開発に携わった日本語読解学習支援システム「リーディングチュウ太」は、日本語教育関係者、日本語学習者等に広く活用されている。著書に『やさしい日本語版介護福祉士新カリキュラム学習ワークブック』（全5冊、監修）、『チュウ太の虎の巻ー日本語教育のためのインターネット活用術』。

ThinkQuest@Japan99学際部門最優秀賞(1999年)、日本語教育方法研究会優秀賞(2014年)、日本語教育学会学会賞(2020年)受賞。

会場までの地図

北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 4階 W410教室

